

栗山高等学校 2年生「栗山と福祉」 授業内容について

担当 栗山町立 北海道介護福祉学校 藤田・梶・奈良岡

テーマ：「 介護を必要とする人の理解 ～ 高齢者疑似体験 ～ 」

日 時：令和7年 5月15日（木） 10：45～12：35（3、4校時）

スケジュール

時 間	ス ケ ジ ュ ール	実 施 内 容	備 考
10:45	北海道介護福祉学校 着		講 堂
	講 義	高齢者疑似体験を行う目的 演習の進め方と注意点	
11:10	疑似体験演習 開始	① 感覚機能の変化 ② 身体機能の変化	男女別 グループ別
11:35	休 憩		
11:45	疑似体験演習 終了	※使用備品の原状復帰	
11:50	体験のフィードバック	体験を通じた疑問点と気づき	
12:20	まとめ ～ 考えてほしいこと		
12:30	終了 バスへ乗り込み		

持ち物：筆記用具・バインダー・上靴・マスク着用

服 装：ジャージ

学内使用備品：モニター / 疑似体験セット（5） / その他（テーブル、いす）

栗山高校からの借用備品：高齢者疑似体験セット（4）

その他：2年生 49名に対し、男女別の全体で9つのグループ（①～⑨G）に分けていただきます。

なお、疑似体験装具の装、脱着や体験内容に若干の時間を要しますので、全員がフル装備での体験にならない場合があります。必要に応じてパーツ体験を行うこともありますのでご了解願います。